※令和４年度以降入学生用

学校番号	401

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語演習	2	3	・「英文法強化演習　New Frame 650」 ・「4th Edition Next Stage」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

入試に向けて文法演習に取り組みます。予習として、１，２年で使用した教材を利用して文法事項の基本を復習しておくとよいでしょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・発音、リズム、イントネーション、音声変化等を理解し、自然な速さの発話をほぼ理解することができる。 ・日常生活での情報は説明を聞き取ったり、まとまりのある会話の内容について、推測したり、批判しながら聞くことができる。 道徳・倫理、科学技術、時事問題等、比較的抽象度の高い話題に関するまとまりのある話を聞いて、相手の意見や要点・論点を理解することができる。	・比較的難易度の高い語句が含まれた文章や詩を、ある程度流暢に音読することができる。 ・比較的抽象度の高い話題について読み、概要や細部事項を的確にとらえ、著者の意図を正確に理解することができる 2300 語レベル程度の語彙で書かれた学習者向け小説や優しい文学作品を読んで理解することができる。	・健康や生活等身近な話題については、自分の考えや意見を流暢かつ正確に表現でき、自分の発言を上手に他の話し手の発言に合わせることができる。 発話場面、対人関係等によって変化する待遇表現(丁寧な表現、聞き手に配慮する発言、相槌等)を使い、日常会話をすることができる。	・国際的に通じる発音、リズム、イントネーションで伝えたいことをある程度流暢に話すことができる。 ・十分な準備があれば、国際問題や人権問題といった複雑な話題でも、一定の観点を展開しながら、適切な結論でまとめることができる。 科学技術、時事問題等、比較的抽象度の高い話題に関するまとまりのある内容の会話に参加し、相手の発話に応じて応答したり、自分の考えや気持ちを整理して、意見を伝えることができる。	・人権や平和等、比較的抽象度の高い話題に関する内容を聞いたり読んだりしながらメモを取り、それをもとに概要や要点を書くことができる。 ・興味・関心のある話題、比較的抽象度の高い話題について、自分の主張や意見、理由等をあげながら書くことができる。 日常生活や社会性のある話題、抽象度の高い話題についての見解に、支持や反対の理由を述べつつ、構成を意識してパラグラフや文章を書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４ 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	STEP 01 “時制”	書くこと	a: 時制の用法を理解している。 b: 時制の表現を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 時制の表現を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	授業観察 課題提出 定期考査 小テスト
		読むこと	a: 時制の表現が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 時制の表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 時制の表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 02 “態”	書くこと	a: 受動態の用法を理解している。 b: 受動態を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 受動態を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 受動態が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 受動態が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 受動態が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 03 “助動詞”	書くこと	a: 助動詞の用法を理解している。 b: 助動詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 助動詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 助動詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 助動詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 助動詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 04 “不定詞と動名詞”	書くこと	a: 不定詞と動名詞の用法を理解している。 b: 不定詞と動名詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 不定詞と動名詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 不定詞と動名詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 不定詞と動名詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 不定詞と動名詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	中間考査			

※令和４年度以降入学生用

	STEP 05 “不定詞”	書くこと	a: 不定詞の用法を理解している。 b: 不定詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 不定詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	授業観察 課題提出 定期考査 小テスト
		読むこと	a: 不定詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 不定詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 不定詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 06 “動名詞”	書くこと	a: 動名詞の用法を理解している。 b: 動名詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 動名詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 動名詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 動名詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 動名詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 07 “分詞”	書くこと	a: 分詞の用法を理解している。 b: 分詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 分詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 分詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 分詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 分詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 08 “動詞の語法”	書くこと	a: 様々な動詞の語法を理解している。 b: 様々な動詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 様々な動詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 様々な動詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 様々な動詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 様々な動詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	期末考査			
2 学 期	STEP 09 “イディオム [動詞関連]”	書くこと	a: 動詞を用いた様々なイディオムの用法を理解している。 b: 動詞を用いた様々なイディオムを用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 動詞を用いた様々なイディオムを用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	授業観察 課題提出 定期考査 小テスト
		読むこと	a: 動詞関連の様々なイディオムが用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 動詞関連の様々なイディオムが用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 動詞関連の様々なイディオムが用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 10 “仮定法”	書くこと	a: 仮定法の用法を理解している。 b: 仮定法を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 仮定法を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 仮定法が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 仮定法が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 仮定法が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 11 “比較”	書くこと	a: 比較の表現の用法を理解している。 b: 比較の表現を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 比較の表現を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 比較の表現が用いられた英文の意味を理解することができる。	

※令和４年度以降入学生用

			b: 比較の表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 比較の表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 12 “代名詞”	書くこと	a: 様々な代名詞の用法を理解している。 b: 様々な代名詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 様々な代名詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 様々な代名詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 様々な代名詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 様々な代名詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 13 “形容詞と副詞の語法”	書くこと	a: 様々な形容詞と副詞の用法を理解している。 b: 様々な形容詞と副詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 様々な形容詞と副詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 様々な形容詞と副詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 様々な形容詞と副詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 様々な形容詞と副詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	中間考査			
	STEP 14 “イディオム[形容詞・副詞関連]”	書くこと	a: 形容詞や副詞を用いた様々なイディオムの用法を理解している。 b: 形容詞や副詞を用いた様々なイディオムを用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 形容詞や副詞を用いた様々なイディオムを用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	授業観察 課題提出 定期考査 小テスト
		読むこと	a: 形容詞・副詞関連の様々なイディオムが用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 形容詞・副詞関連の様々なイディオムが用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 形容詞・副詞関連の様々なイディオムが用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 15 “会話表現①”	書くこと	a: 様々な会話表現の用法を理解している。 b: 様々な会話表現を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 様々な会話表現を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 様々な会話表現が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 様々な会話表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 様々な会話表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 16 “関係詞”	書くこと	a: 関係詞の用法を理解している。 b: 関係詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 関係詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 関係詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 関係詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 関係詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 17 “接続詞”	書くこと	a: 接続詞の用法を理解している。 b: 接続詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 接続詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a: 接続詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 接続詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 接続詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 18 “疑問と否定”	書くこと	a: 様々な疑問・否定の表現を理解している。 b: 様々な疑問・否定の表現を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 様々な疑問･否定の表現を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 様々な疑問・否定の表現が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 様々な疑問・否定の表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 様々な疑問・否定の表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	期末考査			
3 学 期	STEP 19 “名詞と冠詞の語法”	書くこと	a: 名詞と冠詞の語法を理解している。 b: 様々な名詞や冠詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 様々な名詞や冠詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	授業観察 課題提出 定期考査 小テスト
		読むこと	a: 様々な名詞や冠詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 様々な名詞や冠詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 様々な名詞や冠詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 20 “イディオム［名詞関連］”	書くこと	a: 名詞を用いたイディオムの用法を理解している。 b: 名詞を用いたイディオムを用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 名詞を用いたイディオムを用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 名詞関連のイディオムが用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 名詞関連のイディオムが用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 名詞関連のイディオムが用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 21 “前置詞と群前置詞”	書くこと	a: 前置詞や群前置詞の用法を理解している。 b: 前置詞や群前置詞を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 前置詞や群前置詞を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 前置詞や群前置詞が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 前置詞や群前置詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 前置詞や群前置詞が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。	
	STEP 22 “その他の重要文法事項”	書くこと	a: 強調・倒置の表現の用法を理解している。 b: 強調・倒置の表現を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 強調･倒置の表現を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。	
		読むこと	a: 強調・倒置の表現が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 強調・倒置の表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 強調・倒置の表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。.	

※令和４年度以降入学生用

	STEP 23 “会話表現②”	書くこと	a: 様々な会話表現の用法を理解している。 b: 様々な会話表現を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 様々な会話表現を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。また、自分の書いたものを振り返り、改善点を見出している。
		読むこと	a: 様々な会話表現が用いられた英文の意味を理解することができる。 b: 様々な会話表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解することができる。 c: 様々な会話表現が用いられたまとまりのある文章を読んで理解しようとしている。
	学年末考査		

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度